

一般財団法人岡山県国際交流協会 令和6年度事業報告

1. 国際交流の推進に関する事業

(1) 海外移住者関係団体活動支援事業〔支出額0千円〕

内 容 海外移住者の交流、又は移住者等と県民及び県内に在住する移住者等の家族との交流に貢献している関係団体に対し、活動支援を実施
活動費交付 0件

(2) 海外技術研修員等ネットワークづくり〔支出額0千円〕

内 容 帰国した研修員に向けて、岡山県や当協会の近況等を日本語・英語でメールにより情報発信した。

(3) 留学生と県民との交流会〔支出額132千円〕

実施日 令和6年7月27日(土)
内 容 県内在住の留学生を迎え、出身国の紹介やクイズなどで県民と交流した。
講 師 インドネシア、韓国、中国、フランス、ベトナム、ミャンマーの留学生10名
参加者 54名

(4) 留学生等による国際理解学習支援プログラム〔支出額388千円〕

実施期間 令和6年7月～令和7年1月
内 容 小学校側が企画した授業案に適した留学生等を講師として派遣し、出身地紹介、講師の提供する遊びやゲームで児童と交流をした。
講 師 延べ23名（開催学校への参加順にて表記：ベトナム、香港、アメリカ、フィリピン、ペルー、中国、マレーシア、台湾、ミャンマー）
実施校 8校

(5) ワールド・エクササイズ〔支出額54千円/収入額3千円（共催負担金）〕

実施日 令和6年11月2日(土)
場 所 岡山県総合グラウンド ジップアリーナ岡山（サブアリーナ）
内 容 県内在住の外国人と県民が、体操やアイスブレイクゲーム、ニュースポーツを体験し、体を動かしながら交流した。
参加者 27名
共 催 岡山県総合グラウンドコンソーシアム・チーム岡山（一般社団法人岡山県総合協力事業団）、岡山県日中懇話会

(6) 外国人コンシェルジュによる楽しい居場所づくり事業〔支出額222千円〕

内 容 留学生がコンシェルジュとして事業企画・実施等を担当し、世界の料理を体験するイベントや出身国・地域の夏祭りを紹介するなど異文化を理解するためのイベントを開催した。

2. 国際協力・貢献に関する事業

(1) 国際貢献ローカル・トゥ・ローカル技術移転事業〔支出額0千円〕

内 容 海外から、技術研修生を受け入れる。
※休止中

(2) 国際貢献NGO フェア〔支出額0千円〕

実施期間 令和6年10月1日(火)～10月31日(水)
場 所 岡山国際交流センター 1階 ロビー
内 容 NGO団体の活動状況等をパネル展示やチラシ・パンフレット設置等により紹介
主 催 (一財)岡山県国際交流協会
共 催 (特活)岡山県国際団体協議会

(3) 国際貢献・協力セミナー〔支出額198千円〕

実 施 日 令和6年10月6日(日)
内 容 講演「戦場からのメッセージをあなたに ～ファインダー越しに見た命の現場～」
講師 渡部 陽一氏 (戦場カメラマン、フォトジャーナリスト)
参 加 者 約150名
共 催 岡山発国際貢献推進協議会
後 援 (特活)岡山県国際団体協議会、JICA 中国

3. 国際理解に関する事業

(1) 英語で話そう〔支出額62千円〕

実 施 日 令和6年9月14日(土)
内 容 英語でのグループトーク、フリートーク
講師 カラン・スターク氏、タイラー・ケルガード氏 (岡山県国際交流員)
参 加 者 18名
対 象 協会会員、日常英会話のできる方
参 加 費 協会会員・外国人・高校生以下は無料

(2) 地球市民講座〔支出額0千円〕

※令和6年度は国際貢献・協力セミナーと一体的に開催

(3) 外国語講座 (中国語・インドネシア語)

①中国語講座〔支出額8千円〕

場 所 岡山国際交流センター 6階 語学室
実施日等 <入 門> 毎週土曜日 17時40分～19時10分
<初 級> 毎週土曜日 19時20分～20時50分
<中 級> 毎週日曜日 17時～18時30分
<上 級 A> 毎週土曜日 10時～11時30分
<上 級 B> 毎週日曜日 10時～11時30分
実施回数・受講者数 <入 門> 延42回、延224名
<初 級> 延42回、延263名
<中 級> 延42回、延168名

＜上 級 A＞ 延 42 回、延 163 名
＜上 級 B＞ 延 42 回、延 155 名
受 講 料(6 か月間) テキスト代別 高校生以下 16,000 円、協会会員 18,000 円、
一般 21,000 円
共 催 岡山県華僑華人総会

②インドネシア語講座〔支出額 4 千円〕

場 所 岡山国際交流センター 6 階 語学室
岡山国際交流センター 4 階 図書資料室
実施日等 ＜初 級＞ 毎週土曜日 13 時～14 時 45 分
＜中 級＞ 毎週日曜日 13 時～14 時 45 分
実施回数・受講者数 ＜初 級＞ 延 42 回、延 330 名
＜中 級＞ 延 42 回、延 215 名
受 講 料(1 年間) テキスト代別 15,000 円及び協会会員費 2,000 円
共 催 岡山インドネシア友好協会

(4) 国際理解学習プラン講師派遣事業 〔支出額 255 千円〕

実施期間 令和 6 年 9 月～令和 7 年 2 月
内 容 県内の NGO 団体を小中高等学校(全県から公募)へ講師として派遣し、各校で各 NGO
作成の学習プランを実施
派遣団体 ・アジア農村協力ネットワーク岡山 ・岡山ユニセフ協会
・岡山青年国際交流会 ・NPO 法人岡山日本語センター
・青年海外協力隊岡山県 OV 会 ・ダフェプロジェクト
・特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構
実 施 校 延べ 9 校(小学校 5 校、高等学校 4 校)

(5) 図書資料室の運営〔支出額 3,267 千円〕

【海外マガジン リサイクル週間】

実 施 日 令和 6 年 11 月 9 日(土)～23 日(土)
場 所 岡山国際交流センター 4 階 図書資料室
内 容 海外マガジン及び除籍図書のリサイクル(無料譲渡)
利 用 者 延 46 名

(6) 韓国語講座〔支出額 367 千円／収入額 618 千円〕

場 所 岡山国際交流センター 4 階 図書資料室
実施日等 18 時 30 分～19 時 40 分
＜入 門＞ 第 2・4 金曜日
〔令和 6 年 5 月 10 日～令和 7 年 3 月 14 日〕
＜初 級＞ 第 2・4 水曜日
〔令和 6 年 5 月 8 日～令和 7 年 3 月 26 日〕
＜中 級＞ 第 1・3 水曜日
〔令和 6 年 5 月 29 日～令和 7 年 3 月 19 日〕
＜会 話＞ 第 1・3 金曜日
〔令和 6 年 5 月 31 日～令和 7 年 3 月 21 日〕

実施回数・受講者数

〈入 門〉 全20回、延262名 [定員20名、申込者20名]

〈初 級〉 全20回、延338名 [定員20名、申込者20名]

〈中 級〉 全20回 延289名 [定員20名、申込者20名]

〈会 話〉 全20回、延146名 [定員20名、申込者13名]

受 講 料 協会会員8,000円、一般10,000円 (テキスト代別)

(7) 親子で遊ぼう—Family Friendly Event— [支出額56千円]

実 施 日 令和6年6月29日 (土)

内 容 多言語での歌やゲーム、ダンスで多文化交流をした。

参 加 者 36名

4. 外国人に対する情報提供等に関する事業

(1) 情報相談コーナーの運営 (情報提供及び相談への対応) [支出額1,658千円]

内 容 生活相談、観光情報、日本語講座関連情報、ボランティア情報等
相談件数2,274件 [日本人1,686件/外国人588件]

(2) 外国人相談センターの運営 [支出額7,762千円]

内 容 在留外国人への各種相談、情報提供を計23か国語 (日本語を含む) で提供。
面接・電話・メールで受付し、適切に関係機関へ取り次ぐ。

相談件数 1,074 件

法律相談 14 件

相談員派遣 0 回

(3) 多言語相談事業 [支出額859千円]

【多言語相談 [中国語・ポルトガル語・ベトナム語・タガログ語・韓国語] (138回/年)】

実 施 日 〈中国語・ポルトガル語〉

毎月第1・第3土曜日 9時～13時

第2・第4水曜日 13時～17時

〈ベトナム語〉

毎月第1・第3土曜日 9時～13時

〈タガログ語〉

毎月第3木曜日 10時～14時

〈韓国語〉

毎月第4水曜日 13時～17時

場 所 岡山国際交流センター 1階 情報相談コーナー相談室 他

内 容 県内在住の外国人を対象に生活情報の提供及び生活相談を中国語・ポルトガル語・ベトナム語・タガログ語・韓国語の5言語で対応

相談件数 延42件

[中国語14件/ポルトガル語15件/ベトナム語11件/タガログ語2件/韓国語0件]

【スキルアップ研修 (動画配信)】

実 施 日 令和6年7月16日 (火) ～令和6年8月5日 (月)

令和7年2月20日 (木) ～令和7年3月14日 (金)

内 容	1. 東京出入国在留管理局が開催した令和6年度外国人相談窓口相談員研修会 (第1回)に係る動画 ① 「入管法の基礎知識」 ② 「災害対応を含む複合支援について」 ③ 「外国人児童の発達障害の現状と課題について」 2. 東京出入国在留管理局が開催した令和6年度外国人相談窓口相談員研修会 に係る動画 ① 「準拠法の基礎知識」 ② 「外国人生徒への心理支援」 ③ 「入管庁における外国人支援」
対 象	相談員 (外国人相談センター・多言語相談)

【情報交換会】※ボランティア登録制度の運営【ボランティア交流会】と合同開催

実 施 日	令和7年2月8日 (土)
場 所	岡山国際交流センター 5階 会議室 (2)
内 容	人材バンク登録者による活動発表、外国文化紹介、 交流タイム (外国人相談センター・多言語相談員を含む) 発表者：八代 美子氏 (ホームステイ・ホームビジット受入れ家庭ボランティア) キム ユニ氏 (外国紹介/通訳・翻訳 (韓国語) ボランティア)
対 象	協会のボランティア登録者、新規登録希望者、 相談員 (外国人相談センター・多言語)
参 加 者	34名 (内、外国人センター・多言語相談員1名)

(4) 外国人のための無料法律相談 (11回) [支出額 353 千円]

実 施 日	毎月第3土曜日 (4月を除く、3名/回)
場 所	岡山国際交流センター 6階 外国人相談室
内 容	弁護士による相談：仕事上のトラブル、離婚、DV、不動産取引トラブル、財産分与等について
相 談 者	延19名
相談件数	延19件
共 催	岡山弁護士会

(5) 行政書士による出入国手続き等相談事業 [支出額 2 千円]

実 施 日	毎月第1・第3土曜日
場 所	岡山国際交流センター 1階 情報相談コーナー
内 容	行政書士が出入国手続き等に関する相談に対応
相 談 者	延33名 [日本人2名、外国人31名]
相談件数	37件
共 催	おかやま申請取次行政書士連絡会

(6) SNSを活用した情報発信事業 [支出額 150 千円]

内 容	関係者のニーズを踏まえた適切な情報収集や関係団体との情報共有のほか、ネットワーク強化、当協会の顧客である外国人や県民に有益な情報を提供
-----	---

5. 多文化共生社会実現に関する事業

(1) 日本語講座〔支出額 1,225 千円〕

場 所	岡山国際交流センター 6 階 会議室 他		
実 施 日	火曜日	10 時～11 時 40 分 (入門～中級)	〔延 44 回、延 287 名〕
	〃	18 時 30 分～20 時 10 分 (入門～中級)	〔延 44 回、延 281 名〕
	水曜日	10 時～11 時 40 分 (入門～中級)	〔延 46 回、延 372 名〕
	〃	18 時 30 分～20 時 10 分 (入門～中級)	〔延 45 回、延 352 名〕
	木曜日	10 時～11 時 40 分 (入門～中級)	〔延 45 回、延 400 名〕
	金曜日	10 時～11 時 40 分 (入門～中級)	〔延 45 回、延 377 名〕
	土曜日	15 時 10 分～16 時 50 分 (入門～中級)	〔延 45 回、延 313 名〕
対 象 者	小学生以上の県内在住外国人		
講 師	(特活)岡山日本語センター(OJC)、岡山日本語教師ネットワーク(ONN)		
受 講 料	無料 (ジャパニーズクラス会員入会が必要)		
受講者数	延 2,382 名〔延 314 回〕		

(2) 日本語ボランティアスキルアップ事業〔支出額 0 千円〕

実 施 日	令和 7 年 2 月 2 日(日)		
場 所	岡山国際交流センター 2 階 国際会議場 (オンラインとのハイブリッド開催)		
内 容	県内の日本語学習支援に携わる方等を対象に、文部科学省が推奨する「日本語教育の参照枠」「生活 Can do」の概要と活用方法を学ぶ研修を実施した。 (地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業との合同開催)		
対 象	県内で日本語学習支援に携わる方等		
参 加 者	対面 28 名、オンライン 32 名 (計 60 名)		

(3) 日本語教室開設・活動支援事業〔支出額 1 千円〕

実施期間	令和 6 年 5 月～令和 7 年 2 月		
内 容	日本語教室の開設又は日本語教室の質的向上や拡充を行うグループ、個人を支援する。(助成金の交付、教室開設支援サポーターの派遣、教室見学のサポートなど)		
交付件数	0 件		

(4) 多文化共生マップ〔支出額 127 千円〕

実施期間	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月		
内 容	インターネットで提供されている地図情報サービスを利用して、多文化共生に必要な施設や団体等の多言語情報を地図上に掲載し、協会ホームページ上で情報を提供		
掲載言語	日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語で掲載		
掲載箇所	118 箇所		

(5) 日本語学習支援事業〔支出額 48 千円〕

内 容	日本語教材の貸出		
場 所	岡山国際交流センター 4 階 図書資料室		
貸出対象	日本語教師ボランティア、子ども日本語学習サポーター		
事業内容	日本語学習リソースコーナーの運営、図書資料の購入及び貸出業務		

(6) 地域共生サポーター養成・研修事業〔支出額 78 千円〕

実施日 令和6年12月14日(土)

内 容 ・地域共生サポーターの制度説明
説明：岡山県国際課 主幹 山下 正博氏
・第1部 「コミュニティカフェを通じた外国人市民のエンパワーメント」
講師：公益財団法人箕面市国際交流協会 事務局次長 岩城 あすか氏
・第2部 事例発表(20分)
講師：Asian Hope Lab. (アジアン ホープ ラボ) 井本 亜希氏
・岡山県国際交流協会のボランティア活動の紹介(10分)
説明：(一財)岡山県国際交流協会 次長(企画情報課) 松下 義之
・第3部 グループワーク「あなたにとってのボランティア活動とは？」
ファシリテーター：岩城 あすか氏

対 象 地域共生サポーター登録者及び新規登録希望者

参加者 25名

(7) 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会〔支出額 63 千円〕

実施日 令和6年9月26日(木)

場 所 岡山国際交流センター 7階 多目的ホール

内 容 会議(総会)及び研修会
・会議(総会)
① 副会長の選任について
② R6年度(一財)岡山県国際交流協会の事業について
③ 岡山県国際交流協会 令和6年度事業計画について
・研修会(グループワーク)
「災害時に外国人が直面する課題と現状」
講師 増田 勇希氏(特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター理事)

対 象 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会の構成16団体および各市町村職員

参加者 14名

(8) 多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業〔支出額 152 千円〕

内 容 行政窓口・学校等における外国人と日本人関係者のコミュニケーションを通訳ボランティアとして支援するため、語学レベルの高い者を「多文化共生コミュニケーションサポーター」として登録し派遣する。

登録者 52名(英語22名、中国語14名、ポルトガル語5名、ベトナム語3名、タガログ語3名、ネパール語2名、韓国語2名、オランダ語1名)

実施期間 令和6年4月～令和7年3月

派遣件数 8件

【多文化共生コミュニケーションサポーターを対象とした研修会】

実施日 令和7年2月22日(土) 午前・午後
※災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)研修事業と同時開催
(多文化共生コミュニケーションサポーター研修は午後の部で開催)

内 容 講義 「コミュニティ通訳の意義と特徴 通訳者にもとめられるもの」
講師 水野 真木子氏 金城学院大学文学部英語英米文化学科教授、
法と言語学学会会長

対 象 多文化共生コミュニケーションサポーター登録者及び新規登録希望者
参 加 者 29 名

(9) 子ども日本語学習サポーター事業〔支出額 1,978 千円〕

内 容 県内小・中学校等からの依頼を受け「子ども日本語学習サポーター」を派遣し、
外国にルーツを持つ児童・生徒等の日本語学習を支援する。

実施期間 令和 6 年 4 月～令和 7 年 2 月

派遣件数 24 校（小学校 13 校、中学校 11 校）

内 容 放課後の日本語学習支援等

活動回数 延 440 回

【研修会の開催】

実 施 日 令和 6 年 9 月 21 日（土）

対 象 子ども日本語学習サポーター登録者、日本語学習支援者など

内 容 ・講演「子どもへの日本語学習支援の基礎と来日間もない子どもへの具体的な支
援方法」

講師 竹歳 三千子氏

公益社団法人国際日本語普及協会（AJALT）所属日本語教師

参 加 者 対面 25 名、オンライン 16 名 計 41 名

(10) 多言語による情報提供事業〔支出額 0 円〕

実施期間 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

内 容 各団体のサイトを集めたリンク集「外国人のための生活情報」を更新し、協会ホ
ームページから在住外国人に情報を提供した。なお、日常生活に必要な生活情報
を簡潔にまとめた「外国人のための岡山生活情報ハンドブック」のホームページ
掲載を終了した。

掲載言語 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語、スペイン語、インドネシア語

(11) 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業〔支出額 4,358 千円〕

県からの委託を受け、岡山県内の地域日本語教育の推進を図った。

実施期間 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

内 容

- ・岡山県地域日本語教育コーディネーターの配置
（総括コーディネーター 2 名、地域コーディネーター 2 名）
- ・総合調整会議の実施（第 1 回：令和 6 年 7 月 8 日、第 2 回：令和 7 年 1 月 31 日）
地域日本語教育の現状把握と事業計画について話し合った。
- ・日本語学習サポーターオンライン交流会
県内の日本語学習支援者が情報共有し、交流を深めた。
- ・日本語学習サポーター初期研修の実施（令和 6 年 11 月～令和 7 年 2 月、全 5 回）
赤磐市でのモデル事業として日本語学習支援者の育成を図った。
- ・プレ日本語教室の開催（令和 6 年 12 月～令和 7 年 2 月、全 7 回）
日本語教室の空白地域である赤磐市において、日本語学習の機会を創出した。

(12) 日本文化紹介事業〔支出額 138 千円〕

実施日 令和6年12月1日(日)
内 容 在住外国人と日本人参加者が集い、茶道・日本の遊び・和菓子作りを体験した。
対 象 外国人、一般県民
参加者 茶道・日本の遊び 16名(外国人10名、日本人6名)
和菓子作り 16名(外国人10名、日本人6名)

(13) 「やさしい日本語」の普及事業〔支出額 30 千円〕

実施日 令和6年9月15日(日)
場 所 赤磐市立中央図書館 多目的ホール
共 催 赤磐市
内 容

【第1部】やさしい日本語研修会

趣旨：地域住民が日常生活でよく使う会話をやさしい日本語で行う技術を習得することで、母語に関わらず円滑なコミュニケーションができるようになることを促し、多文化共生のまちづくりを目指す。

参加者：38名

講師：佐藤 恭子氏(学校法人アジアの風 岡山外語学院 人材育成部部長)

〈にほんご勉強会〉

趣旨：日本人住民への「やさしい日本語研修会」と同日に今後開講予定の「日本語講座」を紹介することで、情報の周知、興味の喚起をはかり、日本人との交流の機会を提供する。

外国人参加者：7名(ベトナム2名、フィリピン2名、インドネシア2名、フランス2名のうち赤磐在住者4名)

講師：小川 京子氏

(一財)岡山県国際交流協会地域日本語教育総括コーディネーター

【第2部】交流会

対象：やさしい日本語研修会参加者およびにほんご勉強会参加者等

参加者：45名(やさしい日本語38名、にほんご勉強会7名)

ファシリテーター：佐藤 恭子氏

(学校法人アジアの風 岡山外語学院 人材育成部部長)

内容：やさしい日本語を使って交流会

6. NGO・NPO・ボランティアの育成・支援に関する事業

(1) ボランティア登録制度の運営〔支出額 139 千円〕

【国際ボランティア人材バンクの管理運営】

内 容 国際ボランティア(通訳・翻訳、ホームステイ・ホームビジット受入、協会サポーター、IT等9分野)の登録、ボランティア紹介等

登 録 者 延489名(分野別登録者の計)

紹介実績 延92名

・通訳・翻訳ボランティア 延63名

(英語32名、中国語9名、ベトナム語6名、韓国語6名、

ポルトガル語4名、台湾語2名、インドネシア語1名、タイ語3名)

・ホームステイ受入 延12家庭

・ホームビジット受入	延 0 家庭
・日本文化紹介	延 0 名
・外国紹介	延 3 名
・協会サポーター	延 10 名
・I T	延 4 名
協会ボランティア活動実績	
・情報相談コーナー	延 191 名
・図書資料室	延 461 名

【ボランティア交流会】

実施日	令和7年2月8日（土）
内 容	人材バンク登録者による活動発表、外国文化紹介、交流タイム 発表者：八代 美子氏（ホームステイ・ホームビジット受入れ家庭ボランティア） キム ユニ氏（外国紹介/通訳・翻訳（韓国語）ボランティア）
対 象	協会のボランティア登録者、新規登録希望者
参加者	34 名

(2) 災害時多言語支援センター設置事業〔支出額 262 千円〕

内 容	①災害時の外国人支援のために、岡山県災害時多言語支援センターの設置・運営の 手順を具体的に書いた「設置・運営マニュアル（実務者用）」をもとに、職員等 を対象にした研修訓練を実施 ②災害時多言語支援センター運営に必要な物品、備蓄品を整備
場 所	岡山国際交流センター 1 階情報コーナー ほか
実施日	令和6年7月14日（日）
参加者	39 名（講師1名、協会職員11名、県職員11名、岡山市職員5名、倉敷市職員1名、 県災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）9名、県社会福祉協議会職員1名）

(3) 災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）研修事業〔支出額 111 千円〕

実施日	令和7年2月22日（土）
参加費	無料
対 象	・災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）登録者 ・外国語通訳・翻訳の知識及び経験を有する人
主 催	（一財）岡山県国際交流協会
参加者	35 名
共 催	岡山県、岡山市、倉敷市
内 容	・県災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）制度説明（岡山県県民生活部国際課） ・講義「災害時外国人支援に必要な通訳・翻訳スキルについて」 ・災害時の翻訳実践訓練「地震の際の情報」「避難所での集団生活」「岡山県の災 害情報」 ・非常食体験 ・講師：水野 真木子氏（金城学院大学文学部英語英米文化学科教授）

(4) NGO 団体の運営助成事業〔支出額 100 千円〕

実施期間	令和6年4月～令和7年2月
内 容	NGO 等の活動を支援するため、(特)岡山県国際団体協議会に助成金を交付

(5) NGOの活性化支援事業〔支出額 11 千円〕

実施期間 令和6年4月～令和7年3月

内 容 NGO団体を支援し、地域の国際交流・協力活動等の活性化を図るため、活動の一部を助成。1件につき上限5万円

助成団体 1団体

7. 岡山国際交流センターの管理運営

(1) センターの施設及び設備の管理

(2) 岡山国際交流センター貸会議室利用促進事業〔支出額 14 千円〕

内 容 ・和室等、特色のある施設のPR用チラシの作成及び想定される利用者への郵送
・貸出用PR用パンフレットの修正及び再版
・SNS発信、タウンページ発信

(3) 岡山国際交流センター ホームページの運用〔支出額 53 千円〕

ホームページを利用して、センターと協会の事業を紹介するとともに、岡山国際交流センターの貸施設などの情報を提供する。

8. その他

(1) 会報誌「おかやま国際交流」の発行〔支出額 400 千円〕

会報誌「おかやま国際交流」を年4回発行（10頁／各号1,500部）

(2) 協会ホームページの運用〔支出額 2,685 千円〕

協会のイベント、国際交流・国際理解、外国人支援等の情報を提供

年間ページビュー数（令和6年度）延 112,773件

年間新規ユーザー数（令和6年度）延 30,245件

(3) 会員の状況〔支出額 53 千円／収入額 1,004 千円〕

正会員（令和7年3月31日現在）

① 個人会員	232名	（会費 年額	2,000円）
② 団体会員	31団体	（会費 年額	10,000円）
③ 賛助会員	4団体	（会費 年額	30,000円）
ジャパニーズクラス会員	97名	（会費 年額	2,000円）